

「山に十日、海に十日、野に十日」

屋久島は中央に山岳地帯を抱えるために、集落が海岸沿いに分布しています。

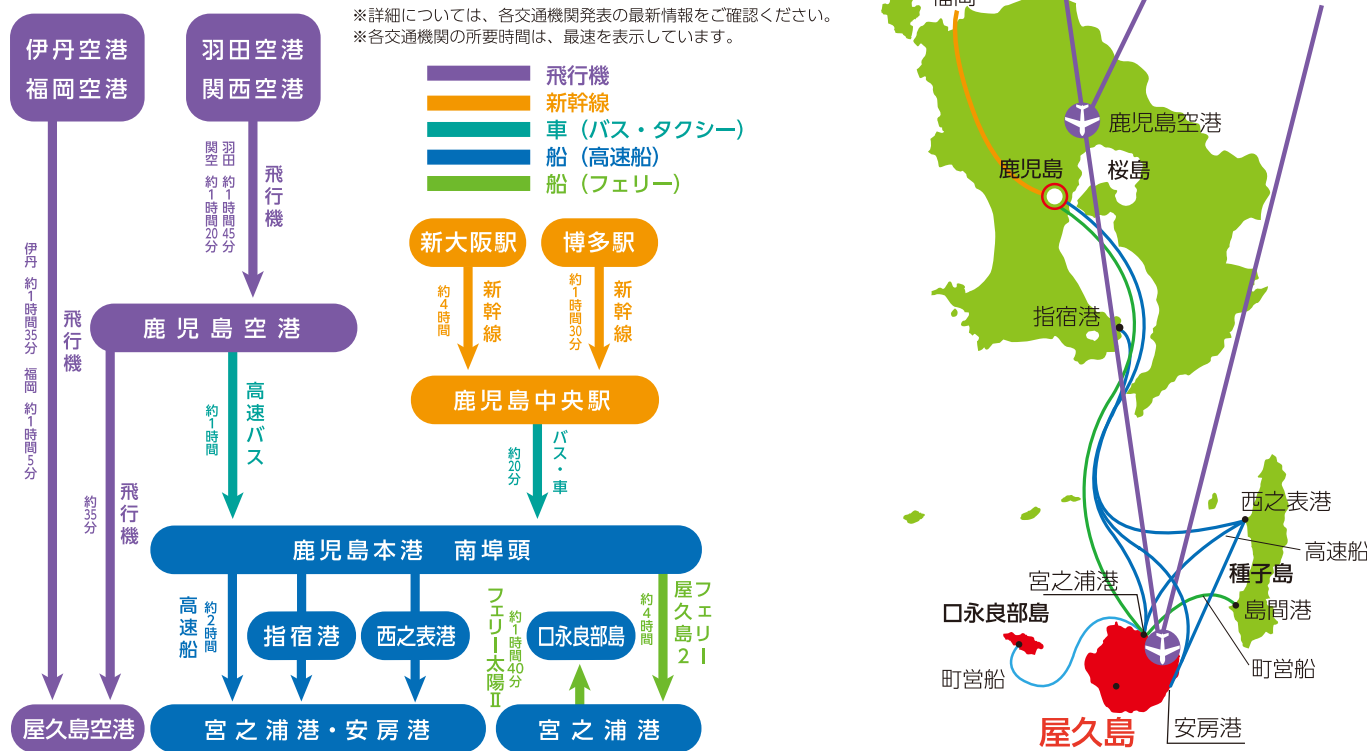
屋久島では、古くから海から山までの豊かな自然を基盤に林業、漁業、農業などを営み、「山に十日、海に十日、野に十日」といわれるような、海・里（野）・前岳・奥岳が一体となった自然観とともに、豊かな自然と人が深く結びつき、自然と親しみ、自然を損なうことなく生活の糧を得る生活が営まれてきました。

屋久島里めぐり推進協議会

屋久島は、面積約500平方キロメートル、周囲約130キロメートルのほぼ円形の島です。海岸沿いの平地に24の集落があります。また、口永良部島は、屋久島の西方約12キロメートルに位置し、西北西から東南東の方向に長軸をもつ、ひょうたん形をした島で、外周に沿って2つの集落があります。それぞれの集落は独特の歴史や文化によって、地域が形成されています。

屋久島里めぐり推進協議会は、屋久島町の里地における地域資源や文化・歴史の適切な保全とその持続可能な利用による地域活性化を推進するとともに、屋久島町を訪れる観光客や島民が屋久島の良さ（宝）を認識し、環境保全と経済振興との調和のとれた社会の実現を目指すために設立されました。当協議会は、屋久島町、公益財団法人屋久島環境文化財団、里めぐりを実施している集落で組織され地域資源を掘り起こし、作成した散策ルートを元に、屋久島町を訪れる方々に地元の歴史、文化、自然、産業などの集落自慢を地元の語り部さんのガイドによって案内します。

屋久島・口永良部島へのアクセス



屋久島里めぐりを希望される皆様へ

- 各集落定員20名までお受けできます。20名を超える場合は協議会へご相談ください。
- 地元の方が、地元の方言でお話しします。わからないこともあると思います。が、ぜひ、その場でおたずねください。
- のんびり・ゆったりが基本です。お客様もぜひのんびり・ゆったりをお楽しみください。

- 語り部さんと日程調整しながら催行をしますので、集落の行事やイベント等でお受けできない場合があります。

屋久島里めぐりお申し込み方法

- 1 お客様から「屋久島里めぐり推進協議会」へお申し込み
 - 電話 0997-42-2900
(定休日／月曜日（ただし祝日の場合は翌日）・年末及び元日（12/28～1/1））
※ 4/28～5/5・7/20～8/31は無休
 - FAX 0997-49-1018
 - ホームページ
<https://www.yakushima.jp/>
- 2 協議会から希望集落へ連絡、催行可否を決定
- 3 協議会からお客様へ予約完了及び集合場所等連絡
- 4 当日、現地集合、現金支払い

★催行日の7日前以降のお申し込みの場合は直接お電話ください。

屋久島里めぐり推進協議会事務局

（屋久島環境文化村センター内）

〒891-4205

鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦 823-1

TEL 0997-42-2900

FAX 0997-49-1018

H P <https://www.yakushima.jp>

屋久島里めぐり 検索



屋久島 里めぐり

地元の
語り部と
巡る

私たちが
ご案内します



屋久島里めぐり推進協議会マスコット
【さとるくん】

山に十日、海に十日、野に十日



屋久島・口永良部島の集落に伝わる歴史・文化・人々の暮らしに触れてみませんか？
史跡巡り、地場産業見学など各集落のみどころを地元の語り部がご案内します。

屋久島里めぐり推進協議会

現地集合・現地解散ですのでご了承ください。
※集落の都合により、実施できない場合もありますのでご了承ください。

口永良部島本村

集合場所
口永良部島へき地
保健福祉館

火山と共生する
口永良部島の暮らし



口永良部島は、長径12km、最大幅5kmの美しい緑の火山島で、今なお噴煙をたなびかせる新岳(標高626m)がそびえ、島の海岸周辺の随所には良質な温泉が湧き出ています。島の周辺は魚釣りのポイントも多く、1年を通して観光客が訪れます。

散策コース

- ▼①柴昌範氏顕彰碑
- ▼②中学校・歴史資料館
- ▼③本村港
- ▼④番所跡と英国館跡
- ▼⑤本村集落メインストリート
- ▼⑥牛の顔り市場跡・ガジュツ工場跡
- ▼⑦小学校跡・発電所
- ▼⑧本行寺跡

※夜の本村集落内エラブオコウモリ観察コースもあります

吉田集落

集合場所
吉田バス停
また
吉田生活館

家族のような回帰感！
屋久島最古の集落！！



吉田集落は平家の落人が屋久島で最初に上陸したと言われていることから「屋久島最古の集落」と語り継がれています。また花崗岩の巨石が点在して転がっていて珍しい景観を見せています。

※昼食付きプランあり(要予約・料金別途)

散策コース

- ▼①まんてん館
- ▼②岡エビス・階段有り
- ▼③日高神社 / 黒石の由来
- ▼④吉田霊園
- ▼⑤花崗岩の巨石群
- ▼⑥森山神社
- ▼⑦祀りの大岩
- ▼⑧日高水産

希望により、
下記の見学・
体験ができます。
(要予約)

・トンボレ(瀬風呂)
体験

永田集落

集合場所
永田公民館

東シナ海に沈む夕日に
最高の癒しと感動を！！



民家越しに、あるいは、田んぼや林の上に、はるか彼方の御岳の頂が望まれるのは、屋久島の中で只1つ、永田集落のみです。その岳、永田岳(1886m)は季節や時刻によって表情が変わり、神々しさを感じます。訪れる人々に懐かしさと癒しをお届けできる集落です。

※昼食付きプランあり(要予約・料金別途)

散策コース

- ▼①発電機・牧新蔵翁碑
- ▼②七学堂碑
- ▼③両面石敢當
- ▼④永田岳神社
- ▼⑤叶墓池
- ▼⑥小山神社
- ▼⑦屋久島エレジー碑



中間集落

集合場所
中間公民館

樹齢300年
巨大ガジュマルくぐり門
平行樹・合体樹！！



中間集落は島の南西に位置し、島内でも年間の平均気温が高く、雨量は少ない地域です。中間のシンボルは川沿いの「ガジュマル」。観光客もたくさん訪れるほか地元の人たちの憩いの場となっています。

※昼食付きプランあり(要予約・料金別途)

散策コース

- ▼①中間神社・森山大明神
- ▼②集落内石垣
- ▼③ガジュマル
- ▼④中間港エビス様
- ▼⑤共同墓地
- ▼⑥中間浜・亀石
- ▼⑦ウミガメ孵化場
- ▼⑧集落内の古民家など



地元の 語り部と 巡る

里めぐり 散策コースのご案内

※下記のコースは一例です。天候等の理由により異なる場合もありますので、ご了承ください。

参加料金

- 高校生以上 1,500円
- 中学生 1,000円
- 小学生 500円

所要時間

2時間程度(コースにより異なります)

最少催行人数

1名

定員

20名程度(団体の場合は事前にご相談ください。)



口永良部島 本村

事務局：屋久島環境文化村センター



一湊集落

集合場所
一湊公民館

豊かな海の恵みで
栄えた港町



島の最北端に位置し、古くから漁業の町として栄え、屋久島の特産品で有名な「首折れサバ」の基地で、環境省の「香り百選」に選ばれた「サバ節」が特産品です。夏場には、海水浴やスキューバダイビング、ウェイクボードなどのマリンスポーツで賑わいます。

※昼食付きプランあり(要予約・料金別途)

散策コース

- ▼①一湊漁港
- ▼②西郷隆盛上陸の碑
- ▼③くすのき樟脳製造所
- ▼④布引の滝
- ▼⑤松山遺跡
- ▼⑥ガジュマル通り
- ▼⑦町エビス様
- ▼⑧サバ節工場



宮之浦集落

集合場所
益救神社

歴史あふれる屋久島の
海の玄関口！！



宮之浦の名前の由来は、益救神社の別名「救いの宮」のある入江から来ています。

屋久島の人口の約四分の一が暮らす集落で、白谷雲水峡への入り口、また口永良部島への町営船の母港でもあります。屋久島町指定の文化財も数多く存在する歴史豊かな集落です。

散策コース

- ▼①益救神社
- ▼②屋久杉土埋木置場
- ▼③江戸時代の船着場
- ▼④宮之浦川古橋
- ▼⑤屋久島奉行所跡
- ▼⑥久本寺 / 壇那墓
- ▼⑦ふれあいプラザ
やくしま館

楠川集落

集合場所
茶屋じょんこう

屋久島唯一の
古文書が残る集落



集落内に国民的キャラクターが出迎える集落。

一歩足を踏み入れると歴史や文化が色濃く残る集落で、特に屋久島に残る歴史的資料「楠川古文書」は必見です。

※茶屋じょんこうで食事ができます(土日のみ)

散策コース

- ▼①熊野神社
- ▼②楠川天満宮
- ▼③楠川古文書
- ▼④楠川本蓮寺
- ▼⑤田代善太郎碑
- ▼⑥正木の森
- ▼⑦楠川城跡

春牧集落

集合場所
春牧福祉館

雄大な自然への玄関口
屋久島地場産業の体験・見学！！



春牧集落は屋久島の南東に位置し、縄文杉、宮之浦岳など屋久島の雄大な自然への玄関口として観光客も多く訪れます。農業と漁業、屋久杉工芸のお店や焼酎工場、飲食店や民宿などがあり、屋久島の1～3次産業が集まっている集落です。

※昼食付きプランあり(要予約・料金別途)

散策コース

- ▼①盛久神社 / 夫婦アコウ
- ▼②森林鉄道(トロック)発着所
- ▼③健康の森公園
- ▼④滝の川の一枚岩
- ▼⑤松峯大橋・安房川

※里浜コースもあります！

希望により、下記の見学・
体験ができます。(要予約)

・焼酎工場見学
・屋久杉手作り木工(料金別)



安房集落

集合場所
安房公民館

屋久聖人「泊如竹」
ゆかりの地



屋久島最大の河川である安房川を中心に築かれた集落。島民の生活向上に尽力して「屋久聖人」と称される「泊如竹」の墓や戦中戦後の森林伐採事業の歴史を垣間見ることができます。

散策コース

- ▼①安房港浜えびす
- ▼②如竹神社
- ▼③本佛寺栗穂神社
- ▼④大石竜女石
- ▼⑤安房橋
- ▼⑥面影の水